



写真: Rail Magazine

50系客車 5両基本セット 説明書

●JR東日本商品化許諾済

N-GAUGE

10-1276

50 SERIES

※ ケースは車両の保管用です。

⚠《ご注意》

- この商品は8歳以上のお客様にお楽しみいただける商品です。
- この商品をご使用の際には、鉄道模型専用の電源(パワーパック)をお使いください。
- この商品は精密模型ですので、ご使用の際にはお気を付けてください。
- この説明書の「Nゲージ車両の取り扱いについて」もよくお読みください。

ご不明な点は下記までお問い合わせください。

●KATOお客様サービス係 ☎ 03-3954-2503

(月～金 10:00～12:00、13:00～17:00 ※土日・祝日・年末年始休み)

■実車の紹介

国鉄の動力近代化計画(電化区間延伸、ディーゼル化)に伴い旅客車は都市部、幹線を中心に動力分散形の電車・気動車が大量新製され、一般形客車は昭和34年(1959)以降製造中止となりました。地方線区では電車・気動車化や特急格上げにより余剰となった客車が充当され、通勤通学輸送には主に優等車をロングシート化した格下げ車が長編成で使用されてきました。

昭和50年代に入るとそれらの車両も経年30年以上が大部分となり、アコモデーションの改善、保守の軽減、安全性の向上などを目的として製造されたのが50系客車です。

本州用2形式、北海道用2形式、郵便荷物用2形式の計6形式が昭和52年(1977)から昭和57年(1982)の間に計1139両製造され、地方通勤通学輸送の質の改善、郵便荷物輸送の体質改善を図りました。

しかし国鉄分割民営化前後のフリークエントサービス強化、郵便荷物輸送の全廃により活躍の場は制限され、改造車を含む50系としての定期運用は平成14年(2002)を最後に消滅しました。

現在はイベント用や気動車などへの改造や、譲渡された一部の車両が活躍を続けています。

010-3363 LOT:3510203

KATO 株式会社 関水金属
Printed in Japan

■ご使用の前に

このたびは、KATOの50系客車 5両基本セットをお求めいただきまして、誠にありがとうございました。Nゲージ鉄道模型は精密にできておりますので、ご使用前にこの説明書をよくお読みになって、ご愛用いただきますようお願いいたします。なお、単品客車としてオハ50（品番**5142**）、オハフ50（品番**5143**）、オハニ36 茶（品番**5077-1**）・ブルー（品番**5077-2**）が、牽引機としてEF71 1次形（品番**3079-1**）、ED78 1次形（品番**3080-1**）、DE10 耐寒形（品番**7011-1**）・暖地形（品番**7011-2**）、DD51 後期 耐寒形（品番**7008-1**）・暖地形（品番**7008-3**）、ED76 0 後期形（品番**3013-1**）などがございますので、ぜひお求めください。また、ホビーセンタオリジナルの50系客車用伸縮カプラーセット（品番**28-234**）もございます。リアルな連結間隔の再現にご利用ください。

■編成例（主に、国鉄時代に見られた編成）

●小型レイアウト向け編成

DE10 など オハフ50 オハフ50

●磐越西線

DD51 オハフ50 オハ50 オハ50 オハフ50

●山陰本線

DD51 オハフ50 オハ50 オハ50 オハフ50 オハフ50

●草津線

DD51 オハフ50 オハ50 オハフ50 オハ50 オハ50 オハフ50

●東北本線

ED75 オハフ50 オハ50 オハフ50 オハ50 オハフ50 オハフ50

●予讃本線

DE10/DF50 オハフ50 オハ50 オハ50 オハフ50 オハフ50 オハ50 オハ50 オハフ50

●奥羽本線

○5両基本セット 2セット使用

EF78 EF71 オハフ50 オハ50 オハフ50 オハ50 オハフ50 オハフ50 オハ50 オハフ50 オハ50 オハフ50

●筑豊本線

DD51 オハニ36 オハフ50 オハ50 オハフ50 オハ50 オハフ50 オハフ50 オハ50 オハ50 オハフ50

●日豊本線

○5両基本セット 2セット使用

ED76 オハフ50 オハ50 オハ50 オハフ50 オハ50 オハ50 オハフ50 オハフ50 オハ50 オハフ50 オハ50 オハ50 オハフ50

●基本編成例

オハフ50 2480	オハ50 2309	オハフ50 2461	オハ50 2246	オハフ50 2371
---------------	--------------	---------------	--------------	---------------

■：5両基本セットの内容
□：単品オハ50
■：単品オハフ50
□：単品オハニ36

EF78 EF71 オハフ50 オハフ50

JR化後の板谷峠(奥羽本線)では上記のような機関車重連 + 短編成も見られました。

■セット内容

車両品番	品 名	標準装備	オプション
5143-1	オハフ50 2480	(全車共通) 	11-211 (11-212) 11-213 (11-214)
5142-1	オハ50 2309		
5144-1	オハフ50 2461		
5142-2	オハ50 2246		
5143-2	オハフ50 2371		

■表示マークの解説

- 標準装備
 - ：テールライト点灯（消灯スイッチ付）
 - ：サスペンション
- オプション
 - ：LED室内灯クリアPAT.P.

■オプションについて

全車にLED室内灯クリア（品番**11-211**）・LED室内灯クリア 電球色（品番**11-213**）の取り付けが可能です。また、お得なLED室内灯クリア6両分入り（品番**11-212**）・LED室内灯クリア 電球色6両分入り（品番**11-214**）もございます。室内灯の取り付けについては製品の説明書をご覧ください。

■模型仕様

- 全長：681mm（5両）
- 最小通過半径：R150
- 消費電流 DC（直流）12V時：0.04A
- 標準通過勾配：4%

■Nゲージ車両の取り扱いについて

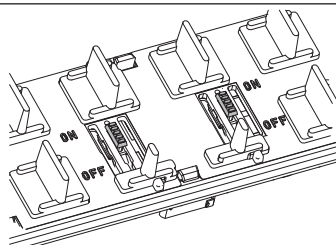
- 運転はDC（直流）12V以下で行ってください。なお、AC（交流）を走行用には絶対に使用しないでください。
- 脱線やショートした場合はただちにパワーパックのプラグをコンセントからぬいて、電源を切ってください。また、すみやかに原因を取り除いてから復旧してください。
- 運転の前に、線路についた綿ボコリはハケのようなもので必ず取り除いてください。車両の故障原因となります。運転の前には、レールの上面をやわらかい布にユニクリナー（品番**24-020**）をつけて磨き、その後乾拭きをしてください。
- 動力車から異常音が出るようなときは、ギア部分にユニクリーンオイル（品番**24-021**）をごく少量（ノズルの先に軽く一滴）注油してください。その際に、モーターや集電シュー、台車集電板には決して注油しないでください。

■テールライト消灯スイッチの取り扱いについて (オハフ50 2480・2371)

オハフ50 2480・2371は、テールライトの点灯・消灯を両エンドそれぞれ個別にスイッチで切り換えることができます。

切り換えの際は、ボディ台車付近のすそを広げるようにして床板を浮かせ、ボディと床板を分解します。右図のように椅子部品にスイッチがありますので、切り換えたいテールライト側のスイッチを確実に操作してください。

スイッチの操作が完了したら、元のとおりボディと床板を組み立ててください。



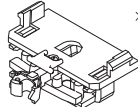
■別売のホビーセンターオリジナル50系客車用伸縮カプラーセット (品番28-234) の取り付け方法

50系客車用伸縮カプラーセット※1をご利用いただくと、基本セットの5両全車及び単品車両をボディマウント式カプラーへ変更して、リアルな連結間隔を再現できます。また、機関車連結側に取り付けるボディマウント式のナックルカプラーを製品付属のアーノルドカプラーへ交換することで、アーノルドカプラーを装備した牽引機との連結も可能です。

※1 50系客車用伸縮カプラーセットを取り付けた際の最小通過半径はR249になります。

KATOカプラー密自連形

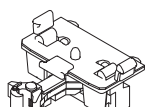
×8



客車間連結部に使用

KATOナックルカプラー※2

×2



機関車側連結部に使用

※2 KATOナックルカプラーは、KATOカプラーN、マグネマティックカプラーとも連結が可能です。

アーノルドカプラー

×2

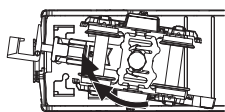


牽引機がアーノルドカプラー装備の場合、ナックルカプラーと交換して使用

●取り付け準備

ボディマウント式カプラーを使用する際は、そのままでは干渉してしまうため台車の加工が必要です。

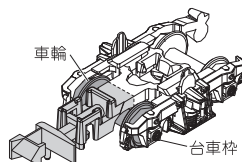
台車を回して止まるところからさらに回し、床板から台車をはずします。



台車をはずす

台車枠を広げるようにして車輪をはずし、■部分をニッパーなどで慎重にカットして、元のとおり車輪を取り付けます。

※カットする際は、手指等を傷付けないよう十分にご注意ください。また、ボディマウント式カプラーを取り付けた後、台車とカプラーが干渉しないかを確認し、必要に応じて再度カットしてください。

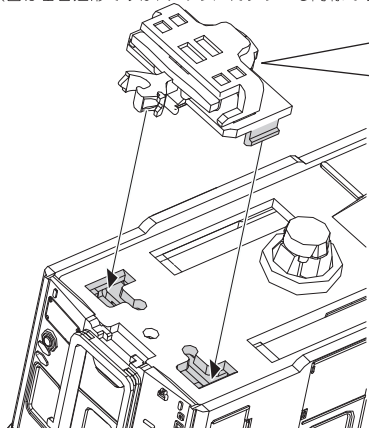


車輪

台車枠

●取り付け方法

KATOカプラー密自連形・KATOナックルカプラー (図は密自連形ですが、ナックルカプラーも同様です)

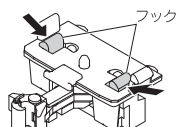


ボディマウント式カプラーのツメを床下の穴にはめて取り付けます。

取りはずして加工した台車は、まっすぐにした状態で床板の元の場所へ押し込んで取り付けます。

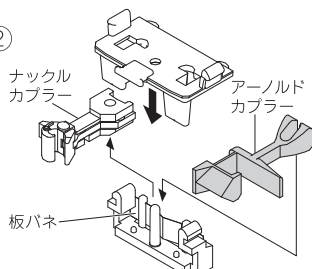
ナックルカプラーからアーノルドカプラーへの交換方法

①



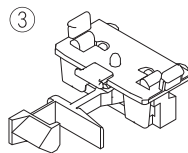
カプラー取付台・カプラー押さえを固定しているフックを、外側から押し分けて分解します。

②



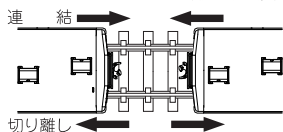
カプラー押さえからナックルカプラーを取りはずし、アーノルドカプラーを同じ場所へ取り付けます。その際、板バネの破損に注意してください。

③



カプラー取付台とカプラー押さえを図のように組み立てたら、アーノルドカプラーへの交換は完了です。カプラーが左右に振れるかを確認してください。

●KATOカプラー密自連形へ交換した際の連結・切り離しについて



切り離し

連結:

車両を直線線路上にのせて、軽く突き当てます。

切り離し:

直線線路上で、車両を反対方向に引き離します。

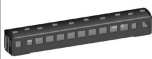
※連結したままの状態では左右にひねらないでください。

※無理に引っ張ることはおやめください。

Assyパーツ 一覧表

50系客車

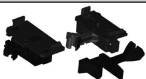
☆：本製品専用パーツ 無印：他製品との共通パーツ(本製品以外にもご使用できます)

オハ50 2309 ボディ ☆			オハフ50 2480 ボディ ☆			オハ50 床下セット ☆		
								
品 番	入 数	価 格	品 番	入 数	価 格	品 番	入 数	価 格
5142-1A	1個	¥1,400+税	5143-1A	1個	¥2,000+税	5142C	1個	¥400+税

オハフ50 床下セット ☆			オハ50 台車TR230 ☆			オハフ50 ライトユニット ☆		
								
品 番	入 数	価 格	品 番	入 数	価 格	品 番	入 数	価 格
5143C	1個	¥900+税	5142D	2個	¥450+税	5143G	1個	¥500+税

アーノルドカブラー			カブラースプリング			オハネフ25-110 前面ホロ		
								
品 番	入 数	価 格	品 番	入 数	価 格	品 番	入 数	価 格
Z01-0041	20個	¥300+税	Z01-0042	20個	¥400+税	Z05-2164	10個	¥400+税

● 関連商品

50系客車用伸縮カブラーセット(基本セット対応)								
								
品 番	入 数	価 格						
28-234	基本セット対応分	¥2,000+税						

Assyパーツはできる限り在庫いたしておりますが、生産の都合上品切となる場合もありますのでご了承ください。

Assyパーツはお近くのKATO製品取り扱い店または、ホビーセンターカトー東京店/大阪店でお求めいただけます。

また、通信販売(オンラインショップ：www.e-katomodels2.com)もご利用いただけます。

製品、Assyパーツ、修理その他、ご不明な点は下記までお問い合わせください。

●KATOお客様サービス係 ☎03-3954-2503 (月～金 10:00～12:00、13:00～17:00 ※土日・祝日・年末年始休み)

※修理品を直接送付の場合は修理箇所を記入したメモを同梱の上、宅配便等で下記宛にお送りください。

〒161-0031 東京都新宿区西落合1-24-10 KATO修理係

※製品の形状・仕様などは予告なく変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。